

# 浅ノ川総合病院 後期研修プログラム

## 腎臓内科

### I 研修目標と内容

#### A. 一般目標

腎臓病学・透析療法などの知識・診断手技・治療手技を修得するとともに、関連する全身性疾患（高血圧・糖尿病・動脈硬化性疾患・心不全・多臓器不全など）に適切に対応できる医師の育成を目的とする。

#### B. 研修目標

- 1) 腎臓・尿路系の解剖、生理機能とその評価法を理解する。
- 2) 血尿・蛋白尿、浮腫・脱水、高血圧、電解質異常など腎機能異常による症状・所見について鑑別診断・治療の進め方などを修得する。
- 3) 慢性・急性腎不全の鑑別診断・治療を適切に行える。
- 4) 慢性腎疾患の一般的治療（食事・薬物療法、生活指導）について習得する。
- 5) 基本的な腎組織診断ができる。
- 6) 血液透析療法を理解し、導入・維持期の診療を行える。
- 7) 長期透析の合併症の診断・治療を適切に行える。

#### C. 研修内容

- 1) 腎臓疾患の入院患者を担当して、腎臓疾患の診断・治療計画を立て、指導医の下に適切な治療を行う。
- 2) 急性・慢性腎不全患者の全身管理を行い、専門的治療（血液透析などの血液浄化療法）を実施する。
- 3) 生活習慣病を含めた、腎疾患患者の外来診療を週1～2回担当する。
- 4) 外来・入院血液透析患者の診療に当たる。
- 5) 腎疾患患者について、症例報告・臨床研究の学会発表を行う。

### II 指導プログラム責任者

指導医：\*中澤哲也 昭和58年卒

森田恭子 平成7年卒

渥美浩克 平成16年卒

\*印：研修医統括担当者

### Ⅲ 通常の週間スケジュール

曜日	午前	午後
月	透析外来・検査・手術(バスキュラーアクセス)	透析外来・腎疾患外来
火	透析外来	腎疾患外来
水	透析外来・検査・手術(バスキュラーアクセス)	透析外来・腎疾患外来
木	透析外来・透析カンファレンス	腎疾患外来
金	透析外来・検査・手術(バスキュラーアクセス)	透析外来・腎疾患外来
土	透析外来	

### Ⅳ 備考

業績： 透析患者数（外来・入院）月平均 約 2180 名